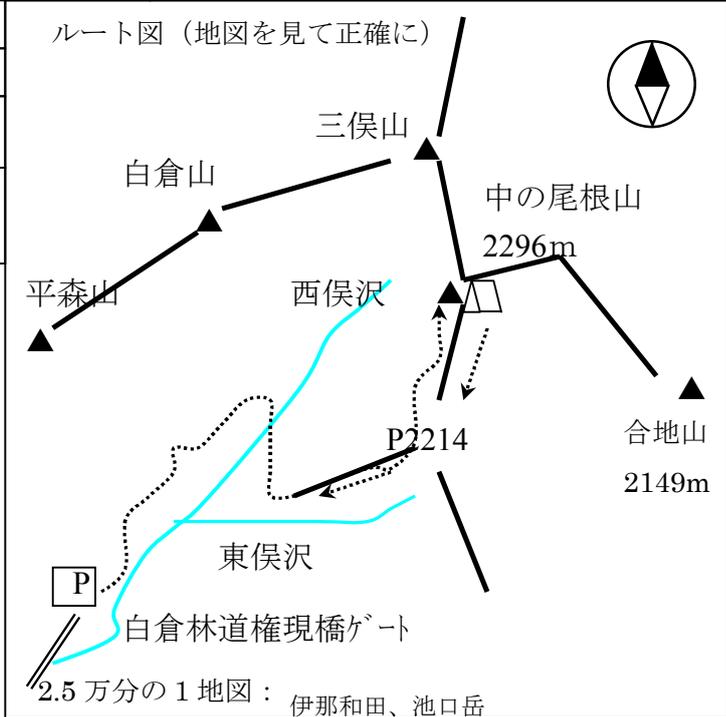


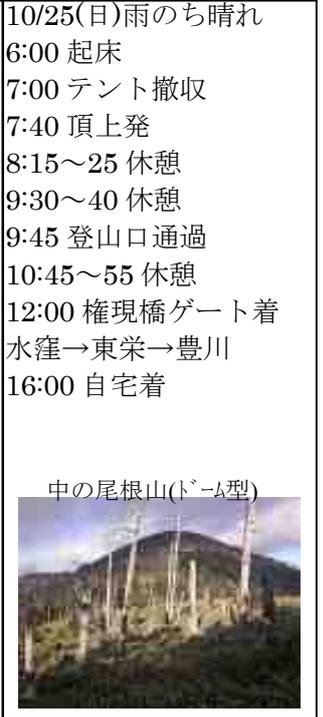
10 月度 例会 個人 山行報告書		報告者	中山 正夫	参加 メンバー	CL: 中山 正夫
		報告日	11/11		
山 域	南アルプス深南部	山行日	09 年 10 月 24 日(土)～ 25 日(日)		
山 名	中の尾根山				

山行目的	南アルプス深南部の秘峰 合地山をめざす	コースタイム (天候: 天気図記号)
------	---------------------	--------------------

配布先
集会:12
山行: 1 リーダー
原紙:集会 担当者



10/24(土) 曇りのち雨	10/25(日) 雨のち晴れ
3:00 自宅発→東栄→水窪→白倉林道→権現橋ゲート 6:20 着、35 発	6:00 起床
8:00～25 休憩林道 6km	7:00 テント撤収
8:50 水汲み	7:40 頂上発
9:15～30 中の尾根山登山口	8:15～25 休憩
10:00～15 休憩(1590m)	9:30～40 休憩
10:45～55 休憩(1770m)	9:45 登山口通過
11:45～55 休憩(2020m)	10:45～55 休憩
12:55 中の尾根山頂上	12:00 権現橋ゲート着
13:30 テント設営	水窪→東栄→豊川
14:50 合地山ルート偵察	16:00 自宅着
17:00 食事	
21:00 就寝	



〈山行報告〉10/24(土)3:00 バイク自宅発で東栄、佐久間、水窪と走り白倉林道権現橋ゲートに駐輪 6:20。有刺鉄線の巻いてあるゲートを乗り越え、まず林道 9km の長い歩きだ。右岸をジグザグに登っていき、整備中の工事現場を通過させてもらい、登山口手前の沢で水 30 追加、登山口 9:15 着。紅葉はすばらしく綺麗だ。広葉樹の中を赤テープに導かれて急尾根を登っていくがすぐ緩やかな唐松林になる、道ははっきりしており、きょうは合地山まで行けると一瞬思った。しかし、1500m から上が、台風 18 号で、梅の大木が何本も倒れており、木登りや藪こぎを強いられて体力消耗する。P2214m の主稜線に出ても、踏み跡か鹿道かはっきりしない、笹藪を泳ぐしかない。13 時前にやっとの思いで中の尾根山頂上に着く。すぐテントを張り、合地山へのルートを探すのはっきりせず難しい。雨が降り出したので、テントに戻る。登山者皆無、頂上にたった一人の泊まりだ。10/25(日)いつもなら、懐電つけて 1 ピッチは歩くが、難しいルートと降り続く雨のため、合地山を断念して、来たルートを下山と決める。7:40 発、下りも笹藪の泳ぎと倒木群のアスレチックが待っている、登山口 9:45、不完全燃焼で 9km の林道は長い、ゲート 12:00 着。

(感想)今回は、単独行フル装備の割には体調はまずまずだったが、ルート状態と天候が悪く苦しい山行だった。土曜日に思い切って突っ込んでいたら、もしかしたら合地山まで行けたかもと、思ったがテン場までの往復にあと 4 時間は必要と見積って、初めての地形での単独行は慎重でなければと思い、あきらめた。

〈リーダー所見深南部の山はワイルドでおもしろいが、台風で林道も登山道も思った以上に荒れていた。動物は鹿が頂上で 3 頭、バイクで白倉林道を帰っている時にカモシカ 1 頭に出合った。鳥の声もたくさん聞いた。紅葉は白倉山が全山燃えるようだった。またいつか、合地山を狙ってみたい、トレーニングを積んでいこうと思う。

嵐すぎ障害競技の登山道
がっちりとは行かぬは俺の単独行
雨の夜の友はラジオにロウソクに
（酒に・・・に）
行けなくておれた弱むし
この蒼穹は悲しいほどお天気
沖仙

確認 (リーダー)
中
09/11/1
山
作成 (報告者)
中
09/11/1
山